



六中だより



令和7年度第9号

(令和8年1月22日発行)

文京区立第六中学校

校長 田中 繁広

【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

六中ホームページ
QRコード



3 学期始業式講話 (原文ママ)

～校長より～

年末の終業式で、私は皆さんに一つの宿題を出しましたね。「**志(こころざし)を立てる**」ということです。新しい年を迎えるにあたって、自分はどんな未来を切り拓いていくのか。自分自身と静かに向き合う時間は持てたでしょうか。

さて今年はオリンピックの年ですね。来月に開幕するミラノ・コルティナダンペッツォ冬季オリンピック。その舞台上、日本の期待を背負ってリンクに立つ、フィギュアスケートの鍵山優真(かぎやま ゆうま)選手です。皆さんも、彼のあの軽やかなスケーティングを一度は目にしたことがあるでしょう。4年前の北京オリンピック、鍵山選手は初出場ながら、堂々とした滑りで銀メダルを獲得しました。当時18歳。まさに飛ぶ鳥を落とす勢いで、世界中にその名を知らしめたのです。



しかし、彼がこの4年間、どれほど険しい道のりを歩んできたかは意外と知られていません。本当の試練はオリンピックの直後に訪れました。左足首の怪我です。トップスケーターにとって、感覚が命である足首の怪我は致命的とも言えるものです。彼はそこから、約1年半もの間、まともに試合に出られない日々を過ごしました。ライバルたちが次々と新しい技を習得し、スコアを伸ばしていく中で、自分だけがリンクの外で見守るしかない。どれほど焦り、どれほど悔しい思いをしたことでしょうか。中学生の皆さんの中にも、怪我や体調不良で部活動ができなかったり、思うように成績が伸びず、周り自分を比べて落ち込んでしまったりした経験がある人がいるかもしれません。鍵山選手も、まさに絶望の淵に立たされていました。

そんな中、彼は休養期間中、ただ足を治すだけではなく、自分のスケートを根本から見つめ直しました。「単にメダルを獲りたい」という目標を超えて、「世界で自分にしかできない表現を極めたい」「見てくれる人の心に一生残る滑りをしたい」という強い「志」を自分の中に再構築したのです。鍵山選手は、リハビリの期間をこう振り返っています。「滑れない時間は苦しかったけれど、自分がどれだけスケートを愛しているか再確認できた。次はもっと強くなって、自分の理想とするスケートを世界に見せたい」と。怪我という逆境を、「自分をさらに高めるための準備期間」と捉え直したのです。これは並大抵の精神力ではありません。この「志」こそが、人を「本気」にさせるエネルギー源なんですね。

私は以前から「本気で取り組むこと」の大切さを話してきました。しかし、ただ「本気になれ」と言われても、なかなか難しいものです。苦しい時、結果が出ない時、最後に自分を突き動かしてくれるのは、「自分はこうありたい」という内側から湧き出る志です。鍵山選手の場合、長引くリハビリや孤独な練習に「本気」で向き合い続けられたのは、彼の中に揺るぎない志があったからこそです。志があるからこそ、その熱量が途切れなかったのです。



さあ、生徒の皆さん。皆さんの3学期はどうでしょうか。3年生の皆さん。進路決定に向けて不安になる夜もあるでしょう。でも、そんな時こそ、きっと自分にある「志」を思い出してください。進路決定の先で、皆さんはどんな大人になりたいですか？志が明確になれば、今日取り組む問題の一つ一つが、未来の自分を創るための大切な「本気」の1ピースに変わります。1年生、2年生の皆さん。あと3ヶ月で、皆さんは先輩になり、最高学年になります。今の学年・学級、部活などで最後にどんな足跡を残したいですか？

「志」というのは、立派な言葉で表さなくてもいいのです。「誰かに優しくできる自分でありたい」「苦手なことから逃げない自分になりたい」。そんな自分なりの志を立て、今日から「本気」で追い求めてください。その積み重ねが、皆さんを、鍵山選手のように「逆境に負けない強い人」へと成長させてくれます。本気で取り組んでいる人の顔は、とても美しいものです。昨年の行事でも、私は皆さんのそんな美しい顔をたくさん見ってきました。3学期は、その「本気」をぜひ「日常」の中で見せてください。

1学期に話した「**チャレンジ**」、2学期に話した「**多様性**」。それらすべてを動かすエンジンが、皆さんの内側にある「志」です。

ミラノの氷の上で、自分の志を表現しようとしている鍵山選手のように、皆さんもこの学び舎で、自分だけの「志」を形にしていってください。私たち教職員は、皆さんのその歩みを、全力で応援し続けます。



ア+ウ+ス

<紺色ポロシャツの導入について>

現在ポロシャツは白色のみの使用可となっておりますが、令和8年度からは紺色も選択できるように準備を進めております。詳細は3月の保護者会においてご説明いたします。



百人一首大会が開催されました



1月17日(土)の土曜授業公開では、第六中学校三大行事の一つである「百人一首大会」が行われました。今年も跡見学園女子大学の競技かるた部から3名を講師としてお迎えして、デモンストレーションや読み手をしていただきました。畳の敷き詰められたアリーナに1・2学年の生徒が集結して、取り札を向かい合って並べてチーム戦で戦う「源平戦」を行いました。読み手の声のアリーナに響く中、真剣なまなざしで取り札を見つめる六中生はまさに「本気」の姿で、参観の皆さんからも拍手が湧いていました。



【デモンストレーション】素早い動きに会場から驚きの声が上がっていました。



【アリーナでの熱戦】どの畳上も真剣そのものですがすがしい！



【いざ勝負！】頭を突き合わせて、シーンとした中、読み手の声に耳を傾けます。

六中生の活躍

部活動や校外での六中生の活躍について紹介します。

- ☆ 令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクール 佳作 3年C組 ※ ※※
- ☆ 区立中学校読書感想文
 - 1年A組 ※※ ※※※ 「本当の強さとは何か」 1年B組 ※※ ※ 「見えないものに気がつく大切さ」
 - 2年B組 ※※ ※※ 「人生のピース」 2年C組 ※※ ※※※ 「変化がもたらす変化」
 - 3年C組 ※※ ※ 「やむことのない銃声」 3年C組 ※※ ※※ 「勉強を好きになる半年」
- ☆ 令和7年度「税の標語」
 - 本郷間税会 秀作 2年A組 ※※ ※※ 入選 2年B組 ※※ ※※※
- ☆ 文京区環境保全ポスター図案コンクール
 - 銀賞 2年A組 ※※ ※ 銅賞 2年A組 ※※ ※※ 佳作 2年C組 ※※ ※※
- ☆ 令和8年用緑化運動ポスター原画募集表彰 1年A組 ※※ ※※
- ☆ 文京区中学校バレーボール女子1年生大会(1月11日実施) 第2位

今後の主な予定(2月末まで)

令和8年1月

日	曜日	予定
22	木	中央委員会
23	金	英語検定
26	月	全校朝礼
30	金	校外学習(2)

令和8年2月①

日	曜日	予定
2	月	生徒委員会
3	火	中央委員会 ESAT-J(1・2)
6	金	歌舞伎教室(1)
9	月	生徒朝礼 避難訓練

令和8年2月②

日	曜日	予定
10	火	健康講話(1)
13	金	全校数検(1・2)
16	月	全校朝礼 入学説明会
19	木	学校保健委員会
24	火	学年末考査(英・音・技家)
25	水	学年末考査(社・理・美)
26	木	学年末考査(国・数・保体)
27	金	領域診断テスト(1)

※現段階の予定ですので、後日配布の月行事予定表を改めてご確認ください。

日頃より六中の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。今年も生徒たちの健やかな成長のために、学校全体で取り組んでまいります。よろしくお願いたします。